

～平成29年度第1回「おはなしボランティア入門講座」始まる～

大阪狭山市立図書館主催

おはなしボランティア入門講座

～ おはなしの世界を一緒に楽しみませんか！ ～

一緒に読むと、もっと楽しい。一緒に聞くと、もっと深い。

そんな楽しさやおもしろさを、地域の子どもたちや大人の方々に届けませんか！



第1回開催日時: 10月21日(土)

10:00~11:30

会場: 市立公民館3階 講習室

参加受講者: 8名(申し込み10名)

～平成29年度の入門講座を担当するのは「さやまおはなしの会」のメンバーのみなさん～
ストーリーテリング、絵本・紙芝居などを通じて子どもたちにゆめやあたたかさを届けている「さやまおはなしの会」は毎週日曜日「図書館おはなしの部屋」で幼児から大人までおはなしの世界を紹介しています。

～出かけるおはなしの会～として、市内7小学校、保育所や老人施設などにもたのしいおはなしを届けています。みなさんも是非、覗いて見てはいかがでしょうか！



受講者のみなさんに“お話を語る楽しさ”を是非知ってもらいたいと挨拶する杉本代表

いよいよスタート！第1回(10月21日)から第5回(12月10日)までのシリーズものです。

第1回目のタイトルは「おはなしの楽しさを知ろう」、受講者8名と会のメンバー合わせて20名が参加、受講者の中で2名の方が「第13期まちづくり大学」の体験として「さやまおはなしの会」に体験入門、楽しさに誘われて、講座に参加！これからが楽しみですわ！



図書館の木村館長から挨拶。2団体ある”おはなの会”
が本講座を受け持ち、今年度は設立 37 年という歴史
ある団体「さやまおはなしの会」が受け持つ。

【今日のおはなし】

メンバー3名が”ストーリーテリング、おはなしを語る。
物語をすっかり自分のものにして、聞き手に語りを届ける。
語ることで、語り手の心地よい生の声が聞こえ、表情やまなざしを
通して、語り手と聞き手の間に深いあたたかな心の交流が生まれている。
(右から、中本さん、福井さん、井上さん)



まず最初に、中本さんの語りから、
ストーリーは”アナンシと五”（カリブ海のジャマイカ島
の話・子どもに聞かせる世界の民話から）。
感情豊かにしっとりと役柄になりきり、語りかける中本さん。
受講者の皆さんも民話の世界に入り込む！



二番手は、福井さんの語りから、
ストーリーは”飴だま”、ちゃんまげ時代船の中でのできごと、
こどもが”飴ちょうだい”とねだる。だけど1個しかない。
侍は刀を抜き、飴を二つに割り、子どもに与える語り、
短い時間の中で、わかりやすく、心が温かくなる。



最後のとりは、経験豊かな井上さんの語りから
”ふくろにいれられたおとこのこ”（フランス民話から）
絵本を手にとりながら、声がストーリーに合わせ自然
に変化する。受講者も息をのんで耳と目で語りの中
に入り込んでいくようだ！



受講者の自己紹介が始まり、“絵本が好きで、いろんな人に聞かせたい”“絵本が好きだけど、人前で話すのが苦手”といった声が聞かれ、楽しい雰囲気の中で、紹介が終わる。



最後は、絵本と世界のおかし話の本をメンバーと共に交流しながら興味ある絵本探し！わきあいあいに過ごした講座であった。



<取材を通して感じたことは>

語り手の言葉を聞きながら、その場面を描く、見えないものを想像する。これはまさに想像力を育てる。子ども・大人の世代層は関係なく、夢を育むものである。想像力は、他人への思いやりや言葉にならない気持ちを含めるといった創造性を養うことにつながるものと強く感じた。

あと4回の講座があり、どのような成長があるか楽しみである。

メンバーのみなさん、本当にごくろうさまでした。

～次回からの予定表～

いずれも午前 10 時～午前 11 時 30 分

第2回 10月29日(日) 「おはなしを見つけてみよう」

第3回 11月11日(土) 「おはなしを覚える楽しさを知ろう」

第4回 11月26日(日) 「みんなで語り合ってみよう」

第5回 12月10日(日) 「はじめてのおはなし会」

HOME